

公の施設の指定管理者における業務状況評価

平成20年10月3日

施設名	土佐西南大規模公園(大方・佐賀地区)	所管課名	土木部公園下水道課
------------	--------------------	-------------	-----------

1 施設の概要

指定管理者名	特定非営利法人 NPO 砂浜美術館	指定期間	平成18年4月1日 ~ 平成21年3月31日
施設所在地	高知県幡多郡黒潮町佐賀、入野他		
事業内容	1. 施設の運営に関する業務 (1) 施設等の利用に関する業務 (2) 施設等の利用料金の徴収 (3) ビオスおおがた情報館の運営 2. 施設等の維持管理に関する業務 (1) 施設等保守管理業務 (2) 植栽管理業務 (3) 清掃業務 (4) 運動施設管理業務 (5) 警備業務 3. 公園全般に係るその他の業務 (1) 公園の利用案内 (2) 利用促進のための企画等の実施 (3) 周辺市町村・団体等との協力、連携 (4) 県民やボランティア等との協働事業の推進 (5) 公園に関する情報の提供 (6) 公園に関する要望及び苦情の処理 (7) 緊急対応体制の確立 4. 物品の管理		
施設内容	○ 面積、施設・設備名、定員、開館時間、休館日、主な料金など <大方地区> 面積:34.6ha 【体育館】 収容:2階観覧席956席 バレーボール6人制3面、バスケットボール2面 利用料:非営利・アマチュア 高校生以下 6,850円/日 ,その他の者 13,710円/日 【テニスコート】 12面 高校生以下 1面230円/時 その他の者1面470円/時 【球技場】 収容:1,400人 利用料:非営利・アマチュア 高校生以下 4,950円/日 ,その他の者 9,930円/日 【運動広場】 ソフトボール 4面 利用料:アマチュア 高校生以下 2,020円/日 ,その他の者 4,050円/日 【陸上競技場】 400m 8コース サッカー1面 ラグビー1面 高校生以下 3,900円/日 ,その他の者 7,800円/日 【パークゴルフ場】 コース数 18コース 利用料:高校生以下 250円/日 ,その他の者 500円/日 【遊戯施設】 スケートパーク、ラジコン場、散策広場、キャンプ場(宿泊500円 一時利用250円) 【ふるさと総合センター】 収容:大ホール 500人(12,910円/日) <佐賀地区> 面積:10.5ha 【多目的広場】【スケートパーク広場】【展望広場】 開園時間:8:30~17:00 休園日:火曜日、12月29日~1月3日(キャンプ場は11月~3月は休み)		
職員体制	公園施設担当 4名 情報館担当 3名 植栽・清掃については非常勤で20名程度勤務		

2 収支の状況

単位:円

		18年度(決算)	19年度(決算)	20年度(予算)
収入	県支出金	45,000,000	44,850,000	44,700,000
	使用料	9,497,170	9,831,810	8,000,000
	その他(自主事業)		3,098,951	2,000,000
	収入計 (a)	54,497,170	57,780,761	54,700,000
支出	事業費	0	0	0
	管理運営費	36,977,775	43,465,992	35,770,000
	人件費	11,934,615	13,671,069	18,930,000
	消費税	2,079,500	643,700	0
	支出計 (b)	50,991,890	57,780,761	54,700,000

3 利用状況

	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(目標)
①年間利用者数(単位:人)	57,691	68,443	70,000
②利用者意見等の反映	<p>○利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等) 実施なし</p> <p>○その他 ・ビオスおおがた情報館に設置している西南地域の観光情報の映像をリニューアルし、情報発信に取り組んでいる。また、問い合わせの多い目的地までの時間と経路を表示するパネルを作成して利用者の利便性を図る取り組みをしている(H20年度設置済み) ・使用頻度の高いトイレは、早朝清掃を実施し、利用者に気持ちよく利用してもらえる努力をしている。</p>		

4 平成19年度業務評価

項 目	状 況 説 明
①適正な管理運営の確保	概ね事業計画に基づく適正な運営管理が実施されていた。運動施設の維持管理では、現場責任者を置き、施設の状態の把握や利用者の声を反映させる体制を取り、維持管理のレベルアップに努力している。植栽管理では、管理箇所が点在しているなか、年間を通じて草刈や刈り込みなどの作業をきめ細かく実施している。また、地元のシルバー人材センターの剪定や草刈りの研修活動を、公園の植栽管理として活用するなどの工夫は評価できる。
②利用者サービスの維持向上	公園利用者の要望やクレームの処理について、迅速な対応を取るために、人員の配置や清掃業務等の体制の見直しに取り組んだことは評価できる。また、西南地域の情報発信の場として、ビオスおおがたに設置している大型モニターの映像のリニューアルや目的地への距離と時間を表示した四国全県の展示パネルの設置準備を進めたことは評価できる。
③利用実績	スポーツゾーンの施設では、全体的に利用件数、人数及び収入金額において前年度を上回る数値となり、地元愛好者や関係団体との連携の成果が見られる。また、新たな施設の利用が年度途中に開始されたことにより、新たな利用者の拡大や促進が図られた。 ふるさと総合センターは施設の老朽化が進み、また、近隣に利用料が無料の町の施設があることや利用者のニーズの変化から、利用件数、人数及び収入金額が減少している。
④収支の状況	新たな運動施設の利用開始により、利用料収入は増えた反面、維持管理経費がそれを上回っている。増加の原因は、利用者サービスの向上を図るために、人員配置を見直した結果であり、次年度に検証する必要がある。 また、設備の点検の業者や点検項目の見直しを図り、経費節減の努力はみられる。
総合評価	<p>協定書及び事業計画に基づき管理運営業務が実施されるとともに、利用促進のためのサービス向上にも取り組んでおり、ほぼ適正な管理運営がされたと認められる。</p> <p>今後は、今年度の施設の利用状況を継続できるように取り組む必要があると思われる。</p> <p>また、NPO砂浜美術館として定着している企画や地域の方々の提案するイベント等を指定管理者として積極的に関わり、西南地域を訪れる方々に高知県の魅力を伝える機会となるような運営を心懸けてほしい。</p>

【評価の目安】

- A:仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
 B:おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
 C:仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
 D:管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの